

別売品の紹介

● カメラアクセサリ

ワイドコンバージョンレンズ (DZ-WL1)

テレコンバージョンレンズ (DZ-TL1)

ステップアップリング (DZ-SR3037)

・ ご使用になるときは、各アクセサリの取扱説明書をご覧ください。

● DVD (日立マクセル製)

種類	型式	
	片面	両面
DVD-RAM	DRM30HGPW.1P	DRM60HG.1P A
DVD-R	DR30HGCWP.1P	DR60HG.1P A
DVD-RW	DRW30HGPW.1P	DRW60HG.1P A

● 電 源

バッテリーパック (DZ-BP14SJ) 7.2V / 1360mAh

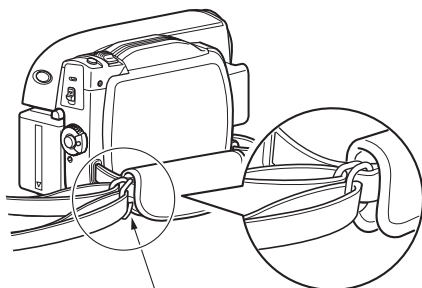
バッテリーパック (DZ-BP21SJ) 7.2V / 2040mAh

※ 詳しくは、カタログをご覧ください。

※ 本ページに記載の別売品は、形式や仕様が変更になったり、生産が中止になる場合があります。

ショルダーストラップを取り付ける

お使いになるショルダーストラップ (市販品) の取扱説明書を読んで取り付けてください。



ショルダーストラップを
取付部に通します。

メッセージが表示されたら

操作の途中でメッセージが表示されることがあります。

メッセージが表示されたときには、その内容に応じて、適切に対処してください。

メッセージは 50 音順に記載してあります。

メッセージ	メッセージの意味	参照 ページ
① 映像ファイルの一部にエラーを検出しました。修復を行いますか？	<p>映像記録中や編集（シーン削除・シーン分割・結合・プレイリスト作成など）中に誤って電源を切るなどして、システムがファイル書き込み処理を正常に終了できなかった可能性があります。</p> <p>「はい」を選択すると、自動的に映像ファイルの修復をします。</p> <p>「いいえ」を選択しても、次に電源を入れたときに再び同様のメッセージが表示されます（DVD 認識中に DVD は取り出さないでください。ファイル修復機能が働きます）。</p> <p>画面の指示に従ってください。このときに以下のような注意事項があります。</p> <p>修復するときは、AC アダプター／チャージャーを使用してください。バッテリーパックを使用しての修復はできません。バッテリーパック使用時は、電源スイッチを一度切り、AC アダプター／チャージャーに接続してください。</p> <p>HDD をお使いで ① のメッセージが表示されたときはバッテリーパックでも修復できます（バッテリーパックの残量が半分以上の場合）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 修復は通常数分で完了しますが、長時間（1 時間程度）かかる場合もあります。 ・ 電源を切られたタイミングによっては、修復できない場合があります。 ・ 他のレコーダーなどで記録されたデータが含まれると、正常に修復できない場合があります。 ・ 不具合箇所の一部削除などにより、修復されたデータは元の記録内容と異なる場合があります。 ・ 修復されたデータ（部分修復の場合は修正箇所のみ）については、修復実行時の日時情報が付加されるため、元の日時情報は失われます。 ・ 全動画→全静止画の順で修復されるため、記録内容の前後関係が失われる場合があります（メッセージ ② ③ の場合のみ）。 ・ P.151 注 1 参照。 	—
② 映像ファイルにエラーを検出しました。修復を行いますか？		
③ 映像ファイルの一部修復に失敗しました。全修復を行いますか？		
① この DVD は初期化されていません。初期化しますか？	<p>パソコンで初期化するなど、カメラ用に初期化されていない DVD-RW / +RW を挿入したときに表示されます。</p>	P.33
② DVD を初期化します。記録フォーマットを選択してください。（DVD-RW をご使用のときのみ表示されます。）		
AC アダプター／チャージャーを使用してください。	<p>ダビング、HDD 完全消去、DVD のファイナライズはバッテリーパックではできません。AC アダプター／チャージャーをお使いください。</p>	<p>P.36 P.74 P.111 P.163</p>

メッセージ	メッセージの意味	参照 ページ
AC アダプター／チャージャーを使用してください。電源を切ってください。	バッテリーパックを使っていると、映像ファイルの修復はできません。 手元に AC アダプター／チャージャーがない場合は、DVD を取り出し、裏面または他の DVD をお使いください。 取り出した DVD を修復するには、後で本機に DVD を挿入し、AC アダプター／チャージャーを接続するとできます。	P.36
DVD エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> 別の DVD をお使いください。 P.151 注 3、注 4 参照。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> 本機以外の機器で編集して記録情報の不整合が生じている可能性があります。DVD を初期化してからご利用になるか、別の DVD をお使いください。 初期化すると DVD に記録されている内容はすべて消去されます。 	P.104
DVD エラーが発生しました。DVD を入れたまま電源を入れ直してください。	映像ファイル編集中に DVD エラーが発生した可能性があります。使用中の DVD を本機に入れたまま電源を切り、AC アダプター／チャージャーを接続後、再度電源を入れてください。 映像ファイルの修復をします。	P.36
DVD エラーが発生しました。初期化しますか？	<ul style="list-style-type: none"> パソコンなどで初期化した DVD ではありませんか？ 初期化中に中断した DVD ではありませんか？ 本機でこの DVD を使う場合は「はい」を選択して、初期化をしてください。初期化すると DVD に記録されている内容はすべて消去されます。 P.151 注 2 参照。 	P.104
DVD エラーが発生しました。初期化できませんでした。	DVD が汚れているなどの可能性があります。DVD を取り出し指紋やほこりなどを落としてからご利用になるか、別の DVD をお使いください。 また、初期化が途中で中断された DVD を再度入れたときにも、表示されることがあります。このようなときは、別の DVD をお使いください。	P.104 P.162
DVD エラーが発生しました。電源スイッチを「DVD」に合わせてください。	ダビング時に DVD エラーが発生した場合に表示されます。AC アダプター／チャージャーに接続して電源スイッチを「DVD」にあわせてください。映像ファイルの修復をします。	P.25
DVD エラーが発生しました。ファイナライズできませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> ファイナライズ中に DVD エラーが発生し、ファイナライズに失敗したときに表示されます。DVD を交換してください。 P.151 注 3 参照。 	P.111
DVD エラーが発生しました。ファイナライズ解除できませんでした。	ファイナライズ解除中に DVD エラーが発生し、ファイナライズ解除に失敗したときに表示されます。DVD を交換してください。	P.112
DVD が初期化されています。	DVD が初期化されていないか、壊れている可能性があります。このメッセージが出たら、必ず本機で初期化してからお使いください。 それでも同じメッセージが表示される場合は、DVD が壊れている可能性があります。別の DVD を使用してください。 本機で使用した DVD でも、再度初期化が必要になる場合もあります（初期化すると DVD に記録されている内容はすべて消去されます）。	P.104
	P.151 注 2 参照。	—
DVD が認識できません。DVD の傷や汚れ、裏表、正しく装着されているかを確認してください。	DVD 認識中にエラーが発生しました。DVD に傷や汚れがないか、DVD の表裏が逆になっていないか、DVD がきちんとターンテーブルに押し込まれているかを確認してください。 P.151 注 3、注 4 参照。	P.162

メッセージ	メッセージの意味	参照ページ
DVD を入れてください。	本機、または DVD を温度の低いところから高いところへ移すと、カメラのレンズまたは本機の内部に露つきが発生してこのメッセージが表示されることがあります。 DVD を入れたまま、電源を切った状態でなるべく乾燥した場所に 1～2 時間以上、放置してください。	P.160
	DVD が入っていません。 DVD を入れてください。	P.32
	DVD が正しく入っていません。 DVD を中央のターンテーブルに「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 P.151 注 3、注 4 参照。	P.32
	DVD が裏返しになっていませんか？ 表裏を確認して、DVD を入れ直してください。	—
DVD 残量が不足しているため実行できません。	ダビング時に選択したシーンの容量が DVD の空き容量より大きい場合に表示されます。 シーンを選択しなおすか、別の DVD をお使い下さい。	P.74
DVD-R* の場合、一旦記録した後の動画画質、ワイドモードの変更はできません。	DVD-RW (VF モード) / DVD-R の場合、一度記録した後の記録画質およびワイドモードの変更はできません。 * DVD-RW (VF モード) をお使いの場合は「DVD-RW (VF)」と表示されます。	P.71
DVD-R* の場合、一旦ワイド記録した後の入力切替の変更はできません。	DVD-RW (VF モード) / DVD-R の場合、一度ワイド記録した後の入力切替の変更はできません。 * DVD-RW (VF モード) をお使いの場合は「DVD-RW (VF)」と表示されます。	P.71
DVD-R* の場合、動画画質、ワイドモードの混在はできません。	DVD-RW (VF モード) / DVD-R の場合、DVD の途中で動画画質やワイドモードの変更ができません。ダビングする動画を変更するか、または、ディスクを DVD-RAM もしくは DVD-RW (VR モード)、+RW にかえてください。 * DVD-RW (VF モード) をお使いの場合は「DVD-RW (VF)」と表示されます。	P.71
DVD-R* の場合、動画画質 STD かつ 16:9 で記録されたシーンのダビングはできません。	DVD-RW (VF モード) / DVD-R / +RW の場合、動画画質「STD」とワイドモード「オン」の組み合わせの動画を記録することはできません。DVD を DVD-RAM または DVD-RW (VR モード) にかえてダビングしてください。 * DVD-RW (VF モード) をお使いの場合は「DVD-RW (VF)」、+RW をお使いの場合は「+RW」と表示されます。	P.71
DVD-R* の場合、動画画質が STD のときはワイドモードの設定ができません。	DVD-RW (VF モード) / DVD-R / +RW の場合、動画の画質が STD のときはワイドモードの設定ができません。 * DVD-RW (VF モード) をお使いのときは「DVD-RW (VF モード)」、+RW をお使いのときは「+RW」と表示されます。	P.71
HDD エラーが発生しました。	HDD を初期化してからご利用ください。 初期化すると、HDD に記録されている内容はすべて消去されます。	P.104
HDD エラーが発生しました。初期化しますか？	HDD の初期化を中断しませんでしたか？ 「はい」を選択して初期化してください。 初期化すると、HDD に記録されている内容はすべて消去されます。	P.104
HDD エラーが発生しました。初期化できませんでした。	HDD の初期化を中断しませんでしたか？ RESET ボタンを押して、システムリセットしてください。	P.104
HDD エラーが発生しました。電源を入れなおしてください。	映像ファイル編集中に HDD エラーが発生した可能性があります。 本機の電源を切り、AC アダプター／チャージャーを接続後、再度電源を入れてください。 映像ファイルの修復をします。	P.36

メッセージ	メッセージの意味	参照 ページ
HDD が初期化されていません。	HDD が初期化されていないか、壊れている可能性があります。	—
HDD 残量が不足しているため実行できません。	不要な映像を削除してください。	P.95
HDD/DVD が高温のため処理を継続できません。 しばらく間をおいてから実行してください。	本機内の温度が高温になっています。本機内の温度が高温になると正常に DVD への書き込みや HDD/DVD からの読み込みができない可能性があります。 電源を切って、しばらくお待ちください。	—
HDD/DVD 残量がなくなります。	HDD/DVD の残量が、動画で 1 分以内になりました。不要なシーンを削除するか、別の DVD をお使いください。	P.95 P.186
HDD/DVD プロテクトされています。 HDD/DVD プロテクトを解除してください。	HDD/DVD がプロテクトされています。 ディスクナビゲーションのメニューからディスクプロテクトを解除してください。	P.105
いくつかの管理情報を追加できませんでした。	登録されているシーン数が登録可能な最大数に達しています。いくつかのシーンを結合するか、削除してください。	P.95 P.97
映像ファイルの修復に失敗しました。 DVD を交換してください。	修復しようとしている DVD-R に異常が発生しました。DVD を交換してください。	—
映像ファイルの修復に失敗しました。DVD を初期化するか、交換してください。	・ 修復しようとしている DVD-RAM / DVD-RW / +RW に異常が発生しました。DVD を初期化してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、別の DVD をお使いください。 初期化すると DVD に記録されている内容はすべて消去されます。 ・ P.151 注 2 参照。	P.104
映像ファイルの修復に失敗しました。HDD を初期化してください。	修復しようとしている HDD に異常が発生しました。HDD を初期化してください。 初期化すると HDD に記録されている内容はすべて消去されます。	P.104
オートファイナライズ中です。 しばらくお待ちください。	+RW をお使いのときに、記録した後や、最後に撮影したシーンを削除した後の DVD 取り出しの際に表示されます。 オートファイナライズ後は、DVD レコーダー/プレーヤーで再生できます。	P.110
カードエラーが発生しました。	・ カードの端子が汚れている可能性があります。汚れを落としてからご使用になるか、別のカードをお使いください。 ・ 静止画以外のデータが入っている可能性があります。別のカードをご使用ください。	P.31
カードエラーが発生しました。 カードを入れたまま電源を入れ直してください。	映像ファイル編集中にカードエラーが発生した可能性があります。 使用中のカードを本機に入れたまま電源を切り、AC アダプター/チャージャーを接続後、再度電源を入れてください。	P.36
カードエラーが発生しました。 初期化しますか？	パソコンで初期化したカードではありませんか？ 初期化中に中断したカードではありませんか？ 本機で使用する場合は「はい」を選択して、初期化してください。	P.104
カードエラーが発生しました。 初期化できませんでした。	カードが壊れている可能性があります。別のカードをご利用ください。	P.31
カードがロックされています。	誤消去防止スイッチがロックされたカードが入っています。ロックを外してください。	P.31
カードがロックされています。 ロックを解除してください。		

メッセージ	メッセージの意味	参照 ページ
カード残量がなくなりました。	これ以上の記録はできません。不要な画像を削除するか、別のカードをご利用ください。	P.95 P.187
カード残量がなくなります。	カードの残量が静止画で残り 10 枚未満になりました。不要なシーンを削除するか、別のカードをお使いください。	P.95 P.187
カード残量が不足しています。	不要な画像を削除するか、別のカードをご利用ください。	P.95 P.187
管理情報エラーが発生しました。	記録されている映像と、シーン情報の不整合が生じている可能性があります。管理情報更新をしてください。 ・ 別の DVD をお使いください。 ・ P.151 注 3、注 4 参照。	P.155 —
記録データがありません。	1 シーンも記録されていない状態で、ディスクナビゲーションからのダビング、再生、編集を実行しようとした場合に 표시됩니다。	—
結合するシーンが複数選択されていません。 シーンを複数選択してから結合してください。	結合したいシーンを 2 シーン以上範囲選択してから結合してください。	P.47
高温 / 低温のため HDD を使用できません。電源を切ってください。	本機の HDD の温度が動作温度内にない場合に 표시됩니다。 なお、このメッセージが表示された場合でも、DVD に記録できる場合があります。	P.185
この DVD には記録できません	本機で使用できない DVD が入っているか、HDD / DVD が壊れている可能性があります。 DVD の種類が正しいか確認してください。また、HDD / DVD が書き込み禁止になっていないか確認してください。	P.30 P.105
この HDD には記録できません		
この DVD は PAL 方式で記録されています。DVD を交換してください。	本機は NTSC 方式で記録した DVD のみ使用できます。 PAL 方式で記録された DVD は使用できません。	—
この DVD は使用できません。 DVD を交換してください。	本機で使用できない DVD が入っています。DVD の種類が正しいか確認してください。	P.30
このカードには記録できません。	本機で使用できないカードが入っています。別のカードをお使いください。	P.31
このカードは初期化されていません。 初期化しますか？	パソコンで初期化したカードではありませんか？ 本機で使用する場合は「はい」を選択して、初期化をしてください。	P.104
コピーガードされています	本機に入力されている映像信号にコピーガードがかかっている可能性があります。 映画などの映像ソフトやデジタル放送には、コピー防止のためのガードがかかっているものがあります。このような映像は、本機で録画することはできません。	P.115
削除できるシーンはありませんでした。	ディスクナビゲーションで複数のシーンを削除したとき、選択されているシーンがすべてロックされている場合に 표시됩니다。削除を実行する場合にはロックを解除してください。	P.95 P.102
処理を中断しました。	複数のシーンを処理しているときに ■ (停止 / キャンセル) ボタンを押して中断したときなどに表示されます。	—
シーンはすべてダビング済みです。 「はじめてダビング」以外でダビングしてください。	未ダビングシーンがない状態で「はじめてダビング」をしようとしたときに表示されます。 ダビング済みマークを解除するか、他のダビング方法を選んでください。	P.74 P.81

メッセージ	メッセージの意味	参照 ページ
シーン No.xxx は記録時間が長いので 1 枚の DVD に入りません。シーンを分割してください。	ダビングするシーンの容量が DVD 1 枚の空き容量（約 1.4GB・FINE モード時で約 30 分）より大きい場合に 표시됩니다。シーンを分割してからダビングをしてください。	P.96
シーンを削除できません。	分割などの編集をしたシーンを削除する際に起こる可能性があります。分割したシーンを結合してから削除してください。	P.97
シーンを分割できません。	分割などを繰り返して、シーンが極端に短い場合に 표시됩니다。	P.96
静止画の記録はできません。	・ 電源スイッチが「HDD」「DVD」のときに「フォト / 選択」ボタンを押すと表示されます。 ・ HDD/DVD には静止画の記録はできません。 本機で静止画を記録する場合は、カードをお使いください。	P.26
静止画のサムネイルは変更できません。	静止画のサムネイルを変更することはできません。 動画を選択してください。	P.101
選択可能なシーン数を超過しました。 これ以上、選択できません。	選択可能なシーン数は最大 999 です。	—
選択シーンが連続していないため、結合できません。	選択シーンが連続していないときシーンの結合はできません。	P.97
選択範囲に静止画が含まれているため結合できません。	動画のみを選択してから結合してください。	P.97
ダビングできませんでした。	ダビングに失敗したときに表示されます。	—
登録可能なシーン数を超過しています。 シーンを登録できません。	プレイリストに登録されているシーン数が登録可能な上限に達しています。別のシーンをいくつか削除してください。	P.89 P.92
登録可能なシーン数を超過しています。 シーンを分割できません。	登録されているシーン数が登録可能な上限に達しています。 別のシーンをいくつか削除してください。	P.89 P.92
登録可能なプレイリスト数を超過しています。	登録されているシーン数が登録可能な上限に達しているときに、プレイリスト作成で新規または編集が選ばれた場合に 표시됩니다。	P.89
登録シーンが全て削除されたため、編集されたプレイリストを削除しました。	プレイリストのシーンがすべて削除されました。 規格上、シーンのないプレイリストを保持できないので、登録シーンがすべて削除されたプレイリストは削除されます。	—
動画画質 / ワイドモードの設定が異なるシーンの結合はできません。	HDD モードでは、動画画質 / ワイドモードの設定が異なるシーンの結合はできません。	P.97
動画の記録はできません	電源スイッチが「SD」のときに録画ボタンを押すと表示されます。	P.23 P.24
秒撮モードに入れません。	記録一時停止状態以外では秒撮モードに入れません。 以下の状態が考えられます。 ・ 電源スイッチが「DVD」のときに本機に DVD が入っていない ・ 電源スイッチが「SD」のときに本機にカードが入っていない ・ HDD/DVD / カードの残量がない ・ HDD/DVD にプロテクトがかかっている など	P.39
表示分類が“全て”の場合のみ実行可能です。	表示分類が動画 / 静止画のときに、シーンの結合や並べ替えを選んだ場合に 표시됩니다。	P.81 P.106
ファイナライズが途中で中断された可能性があります。 ファイナライズしますか？	ファイナライズ途中で停電などで電源が切れたあとに、電源投入・DVD 挿入をすると表示されます。 ファイナライズをするときは「はい」を選び、再度ファイナライズをしてください。	P.111

メッセージ	メッセージの意味	参照 ページ
複数シーン選択時には実行できません。	複数シーン選択時に、分割や、サムネイル変更を実行した場合に表示されます。	P.47
プレイリストに登録されていません。	プレイリストが1つも登録されていない状態で、プレイリスト切替を選んだ場合に表示されます。	P.90
プレイリスト中の関連シーンも削除されます。シーンを削除しますか？	シーン削除の際に表示されます。DVD 内にプレイリストがある場合に、プログラムでシーン削除を実行すると表示されます（プレイリストでシーン削除をしてもメッセージは表示されません）。	P.95
プログラムが異なるため結合できません。プレイリストを作成し、結合してください。	プログラムが異なるシーンの結合はできません。結合したい場合は、プレイリストを作成してください。	P.90 P.97
プロテクトされたシーンが含まれます。シーンを削除しますか？	本機以外の機器でソフトウェアプロテクトがされている可能性があります。その場合はソフトウェアプロテクトをかけた機器でソフトウェアプロテクトを解除してください。	—
他の DVD 機器で再生する場合、ファイナライズが必要です。	ファイナライズしていない DVD-RW (VF モード) / DVD-R を取り出したときに表示されます。 P.151 注 5 参照。	P.109

- 注 1 ・ DVD に汚れが付着したときにこのメッセージが出ることがあります。もし、映像を記録済みの DVD を入れた直後の DVD 認識動作後にこのメッセージが表示されたときは、修復をせず、DVD を取り出して、DVD の汚れを付属のディスククリーニングクロスでふき取ってからご使用ください。
- ・ 結露した場合にこのメッセージが出ることがあります。この場合は、修復をせず、電源を切り、乾いてから再び電源を入れてください。
 - ・ カメラで記録後、カメラから DVD を取り出さないで、電源を切り入れて、修復メッセージが出た場合は、修復を選択してください。
 - ・ 他の DVD だと正常に記録再生できる場合で、結露も DVD の汚れもないのに修復メッセージが出る場合は、修復を選択してください。
- 注 2 ・ DVD に汚れが付着したときにこのメッセージが出ることがあります。この場合は、初期化をせず、DVD を取り出して、DVD の汚れを付属のディスククリーニングクロスでふき取ってからご使用ください。
- ・ 結露した場合にこのメッセージが出ることがあります。この場合は、初期化をせず、電源を切り、乾いてから再び電源を入れてください。
 - ・ 初期化すると DVD に記録されている内容は消去されます。
- 注 3 ・ DVD に汚れが付着したときにこのメッセージが出ることがあります。DVD を取り出して、DVD の汚れを付属のディスククリーニングクロスでふき取ってからご使用ください。
- ・ 結露した場合にこのメッセージが出ることがあります。乾いてからご使用ください。
- 注 4 ・ 片面ディスクの場合、ディスクの裏表が逆になっているとこのメッセージが出ます。ディスクを正しい向きに入れ直してください（ラベル印刷面を外側にして挿入してください）。
- 注 5 ・ ファイナライズしていない DVD-RW (VF モード) / DVD-R は DVD レコーダーに入れないでください。DVD が使えなくなる場合があります。

故障かな…と思ったら

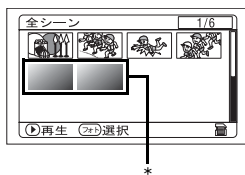
修理を依頼する前に、下記のことをお調べください。それでも動作に支障が出たときは、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、アフターサービスについては、P.183 をご覧ください。

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
電源について	バッテリーパックが充電されない	AC アダプター／チャージャーに DC パワーコードが接続されていませんか？ DC パワーコードを外してください。	P.21 P.36
	* 右の対処で解決しない場合は、バッテリーパックの寿命が考えられます。新しいバッテリーパックをご用意ください。	バッテリーパックが異常に熱くなっていますませんか？ バッテリーパックを外して、しばらく放置し、温度が低くなってから充電してください。 周囲の温度が低い、または高くなっていますませんか？ 気温が 10～30℃ の環境で充電してください。	—
		長期間使用しなかったバッテリーパックではありませんか？ 一度バッテリーパックを外し、取り付けなおしてください。	P.36
	バッテリーパックの消耗が早い	気温が低い場所で使用しませんでしたか？ 満充電されたバッテリーパック（DZ-BP14S / DZ-BP14SJ / DZ-BP21SJ）は、気温の低い場所などでは通常よりもバッテリーの消耗が早くなることがあります。 気温の低い場所でご使用になるときは、バッテリーパックを多めにをご用意ください。	P.35
		バッテリーパックの寿命が考えられます。 バッテリーパックは消耗品です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。	P.36
	AC アダプター／チャージャーの CHARGE ランプが点滅している	バッテリーパックが過剰に放電している可能性があります。そのまましばらく充電を続けると、規定の電圧まで充電され、充電ランプが点灯します。その後、正常に充電されます。 周囲の温度が低い、または高くなっていますませんか？ 気温が 10～30℃ の環境で充電してください。	P.21
	電源を入れてもすぐに切れる	バッテリーパックは充電されていますか？ バッテリーパックを充電してください。	P.35
	電源を入れたと、液晶モニターがついたり消えたりする		
	液晶モニターに何も表示されないのにアクセス／PC 接続ランプが点滅している		
	途中で電源が切れる	パワーセーブの設定が「オン」になっていませんか？ 「オン」に設定してあると、電源を入れたままの状態でも撮影や再生をしないうちで 5 分以上経過すると、自動的に電源が切れてしまいます。電源スイッチを「切」に合わせて、再度電源を入れてください。自動で電源を切らないようにするためには、パワーセーブの設定を「オフ」にしてください。	P.57
		秒撮モードになっていませんか？ 秒撮モードのまま、30 分以上経過すると自動的に電源が切れてしまいます。 電源スイッチを「切」に合わせて、再度電源を入れてください。	P.39
	電源が切れない	バッテリーパックまたは AC アダプター／チャージャーを抜いてください。その後、本機の RESET ボタンを押し、再度電源を入れてください。	P.36 P.182

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
電源について	電源を切っているのに、ふたを開けると、アクセスランプが点滅する	DVD を認識するために自動的に電源が入ります。ふたを閉めると自動的に電源が切れます。	P.32
撮影・録画時	「録画」ボタンを押しても録画が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> 正しい種類の DVD が入っているかどうか、確認してください。 電源スイッチを「HDD」または「DVD」に合わせてください。 入力されている映像にコピーガードがかかっている場合は、録画できません。(DZ-HS903) HDD / DVD にプロテクトがかかっている場合は、プロテクトを解除してください。 ファイナライズ済みの DVD には録画できません。 HDD / DVD の残量を確認してください。 + RW をお使いの場合、1 回の録画時間が短いときや動画画質の切替回数が多いときは、DVD の残量が残っていても録画できなくなることがあります。 	P.30 P.38 P.105 P.106 P.109 P.115
	録画を開始しても、すぐ止まってしまふ	DVD に傷や汚れ、指紋はありませんか？ DVD をクリーニングしてください。それでも改善されない場合は、DVD を交換してください。	P.162
		他の AV 機器から直接本機の映像 / 音声入力端子に接続していませんか？ AV セレクタなど多くの機器を経由して接続すると、映像信号がうまく伝わらない場合があります。その場合は、映像信号が経由する機器の数を減らすか、直接接続してください。(DZ-HS903)	P.114
		テレビゲーム機やパソコンの映像を録画しようとしていませんか？テレビゲーム機やパソコンの機種によっては、映像を本機で録画できない場合があります。(DZ-HS903)	—
	静止画が撮影できない	<ul style="list-style-type: none"> 正しい種類のカードが入っているかどうか、確認してください。 電源スイッチを「SD」に合わせてください。 カードロックがかかっている場合は、ロックを解除してください。 カードの残量を確認してください。 	P.31 P.43 P.106
	液晶モニターが見にくい	液晶モニターの明るさは調節しましたか？ 撮影や録画を停止し、液晶モニターの明るさを調節してください。	P.20
	撮影しているものが暗くなってしまう	背景に明るいもの（窓や照明、太陽など）があると撮影しているものが暗くなりますので、撮影の向きを工夫して背景に明るいものが入らないようにするか、逆光補正を使用してください。	P.63
	撮影しているものの明るさが変わってしまう	背景の明るさが変化すると本機の自動露出調整により撮影しているものの明るさが変わります。背景の明るさが変わらないように撮影してください。	—
	明るいものの周りや、暗いものとの境目に、色がついてしまう	故障ではありません。明るさの差が少なくなるように向きなどを工夫して撮影してください。	—
	早い動きを撮影すると、再生一時停止するとブレて見える	「スポーツ」モードで撮影してください。明るい場所で撮影するとよりブレが少なくなります。	P.63
	録音される音の大きさが変化する	本機は録音する音の大きさに合わせて録音レベルを自動調節するため、音の大きさが変わる場合があります。異常ではありません。また、録音レベルを固定にすることはできません。	—

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
撮影・録画時	液晶モニターに表示ムラができる	液晶モニターやそのまわりを押しませんでしたか？ 液晶モニターを圧迫すると映像ムラが生じます。手を離して、しばらく放置すると元に戻ります。	—
	ピントが合わない	オートフォーカスが動きにくい被写体ではありませんか？ 手動でピントを合わせてください。	P.62
		フォーカスアイコンが表示されていませんか？ マニュアルフォーカスになっています。手動でピントを合わせるか、マニュアルフォーカスを解除してください。	P.61
		上記以外の場合は、一度電源を切り、入れなおしてください。	—
	修復エラーメッセージが出たとき	画面表示にしたがい、修復をしてください。 修復は AC アダプター／チャージャーでしかできません。 HDD をお使いで、映像ファイルの一部にエラーを検出した場合には、バッテリーバックでも修復できます（バッテリーバックの残量表示点減時をのぞく）。 修復には、数分から、場合によっては数時間かかることがあるので、すぐに録画を始めたいときには、DVD を取り出し、別の DVD を入れてお使いください。取り出した DVD は、後で AC アダプター／チャージャーをつないで修復できます。	P.36
再生時	DVD 認識が終了しない	DVD が汚れていませんか？ 付属のディスククリーニングクロスでふきとってください。	P.162
	再生ボタンを押しても再生できない	本機以外で記録した映像ではありませんか？ 本機以外で記録した映像は、本機で再生できないことがあります。	—
		本機以外で映像を編集しませんでしたか？ 本機以外で本機の映像を編集すると、本機では再生できないことがあります。	—
	テレビに再生映像が出ない	テレビの入力切替は正しく設定されていますか？ テレビによってはビデオ入力複数あるものがあります。接続した端子に対応する入力になっているか、確認してください。 ビデオデッキに接続しているときは、ビデオデッキの入力切替を「外部入力」(LINE) にしてください。	P.107
		テレビと正しく接続されていますか？ 接続を確認してください。	P.107
	ワイドモードで記録した映像が、縦長に表示される	4:3 表示のみ対応のテレビと接続していませんか？ 「TV 接続設定」を「4:3」に設定した本機とテレビを接続してください。	P.108
	再生画面が一瞬途切れることがある	DVD に傷や汚れ、指紋はありませんか？ DVD をクリーニングしてください。	P.162
	再生している動画の画質が悪い	アナログ方式のビデオ（VHS や 8mm）からの AV 入力映像を録画した映像ではありませんか？ 再生側に TBC 回路を搭載したビデオデッキを用いると改善される場合があります。（DZ-HS903）	—
	再生している静止画にブレが多い	外部入力で「フレーム」を選択して撮影しませんでしたか？ 記録機能設定の「外部静止画入力」を「フィールド」に設定してください。（DZ-HS903）	P.73
	音が出ない	テレビの音量は正しく設定されていますか？ テレビの音量を調節してください。	P.108
	ディスクナビゲーションのサムネイルが表示されない	AV/S 端子に接続して録画したときに、映像が乱れていませんか？ ノイズや乱れのない映像を録画してください。	—

	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
	ディスクナビゲーションで正常に表示されない	<p>本機で録画した DVD-RAM、DVD-RW (VR モード) を他機器で編集した場合、本機のディスクナビゲーションで正常に表示されない場合があります。このようなときに「管理情報更新」をお使いください。</p> <p>また、HDD のディスクナビゲーション画面の表示に時間がかかりすぎるような場合も、以下を試してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [見る] を押したあと、[メニュー] を押す 2. 「HDD 設定」/「DVD 設定」▶「管理情報更新」▶ [▶/II] を押す 「管理情報更新」の確認画面が表示されます。 3. [◀▶] で [はい] を選び、[▶/II] を押す 管理情報の更新が始まります。更新中のメッセージが表示されている間、黒い画面が出ることがあります。(時間がかかることがあります。) <p>(以上の手順を行っても使用できない DVD もあります。)</p>	—
再生時	カードの静止画が再生できない	<p>本機では、SD メモリーカードに記録され DCF 規格に対応した他のデジタルカメラの画像データを再生することができます。ただし、再生できる画素数は、水平方向 80 画素×垂直方向 60 画素から水平方向 4000 画素×垂直方向 3000 画素までです。この画素数の範囲外の場合、青色のサムネイル (右図*) が表示され再生できません。</p> <p>上記画素数内であっても、他のデジタルカメラの記録状態によっては、再生できない場合があります。</p> <p>DCF (Design rule for Camera File system) とは、デジタルカメラの統一画像ファイルフォーマットです。DCF 対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。</p>	—
	カードの静止画再生に時間がかかる	静止画を再生すると、「再生を開始します。」と表示されますが、画素数の大きな静止画では表示されるまでに時間がかかります。	—
パソコンと接続しているとき	パソコンから認識されない	<p>本機の電源スイッチが「HDD」または「DVD」になっていることを確認してください。</p> <p>パソコンの電源を切ってから USB ケーブルを一度外してください。再度パソコンの電源を入れて、USB ケーブルで本機と接続してください。</p> <p>USB ケーブルが本機に根元まで挿入されているか、確認してください。</p>	P.22
	本機のパソコン再生で再生異常が発生する	USB 接続で発生する場合は、転送レートが十分に無い場合に発生します。USB2.0 に対応した USB 端子に接続することをおすすめします。	—
	パソコンのアプリケーションが正常に動作しない	一度パソコンと本機の電源を切り、再度試してください。	P.123
	DVD への書き込み中にエラーが出る	<p>本機が連続動作により、高温になっています。</p> <p>一度パソコンと本機の接続を外し、本機から DVD を取り出したあと本機の電源を切ってください。しばらくしてから再度接続し、新しい DVD に書き込みをしてください。</p>	P.118
			P.126



	こんなときには	対処のしかた	参照ページ
パソコンと接続しているとき	映像を転送している間に停止してしまう	お使いのパソコンの別の USB 端子に接続してください。デスクトップ型パソコンの場合、リアパネルの USB 端子をおすすめします。USB2.0 の拡張カードをお使いの場合は、各 USB2.0 のメーカーが提供する、最新版のドライバをインストールされることをおすすめします。	P.118
		DVD に傷や汚れ、指紋はありませんか？ DVD をクリーニングしてください。	P.162
	同梱のソフトウェアをインストールしたら、パソコンに内蔵している DVD ドライブが使えなくなった	お使いのパソコンの DVD 編集/作成ソフトウェアをバージョンアップすると解決することがあります。	—
	ImageMixer3 を起動するとエラーが表示される。またはパソコンが応答しなくなる	お使いのパソコンのディスプレイアダプタ (ビデオカード) が Direct X® 9.0c に対応しているかご確認ください。	P.118
	パソコン接続中に「ディスク取出し」ボタンが効かない	パソコン接続中の DVD の取り出しは、各アプリケーションのイジェクトボタンをクリックするか、エクスプローラから本機のドライブアイコンを右クリックして「取り出し」を実行してください。	P.124
	Macintosh に取り込んだ MPEG ファイルを MPEG 2 再生コンポーネントを適用した QuickTime で再生しても音が出ない	Macintosh に ImageMixer 3 Mac Edition for DVDCAM で取り込んだ MPEG ファイルは、音声形式が AC3 オーディオのため、QuickTime MPEG-2 再生コンポーネントを導入している場合でも音声は再生されず、映像のみの再生となります。再生には、ImageMixer 3 Mac Edition for DVDCAM をお使いください。	P.136
	パソコンで DVD 内のファイルのタイムスタンプを見ると、撮影時刻とずれている	本機のファイルシステムは GMT (グリニッジ標準時) で動作しており、時差情報は未設定となっています。2007 年 12 月現在の Windows では、エクスプローラから見えるファイルのタイムスタンプは撮影時刻と差があるように見えます。なお、再生画面上の日付表示は実際の撮影時刻で表示されます。	—
	ImageMixer3 の動画編集で、編集した動画の保存に時間がかかる	プロジェクト設定と異なる内容の映像ファイルを編集した場合、映像ファイル全体が再エンコードされるため、時間がかかります。	—
	DVD-R、DVD-RW の取り込みができない	パソコンに取り込む前に、カメラ本体をパソコンから外し、ファイナライズを行ってください。ファイナライズを行ったディスクには追加の記録はできません。	P.109
	「ハードウェアの取り外し」がエラーになってしまう	Windows® を一旦終了してから、取り外してください。Windows® 2000 Professional をお使いの場合は、Windows® 2000 SP3 以降をインストールすると解決する場合があります。	P.126
その他	USB2.0 カードを使っているのに、USB2.0 HS (高速) モードで接続されない	USB2.0 カードに付属しているドライバをインストールされたかご確認ください。USB2.0 カードを HS (高速) モードで動かすためには、USB2.0 カードの製造元が提供するドライバが必要です。	—
	本機が動作しない	十分に充電されたバッテリーパックを取り付けてありますか？ または、コンセントから電源がとってありますか？	P.21 P.36
	電源が入らない、ボタンを押しても操作を受け付けない	本機の RESET ボタンを押し、再度電源を入れてください。	P.182
	日付・時刻が合わなくなった	本機に強い衝撃を与えませんでしたか？ 本機が壊れている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。	—
		使用しない期間が長期に及びませんでしたか？ 内蔵電池がなくなっている可能性がありますので、充電してください。	P.57

	こんなときには	対処のしかた	参照 ページ
そ の 他	【秒撮】を押しても秒撮モードにならない	録画一時停止状態以外では秒撮モードに入れません。 以下の状態が考えられます。 ・ 電源スイッチが「DVD」のときに本機にDVDが入っていない ・ 電源スイッチが「SDカード」のときに本機にカードが入っていない ・ HDD / DVD / カードの残量がない ・ 使用できないディスクやカードが入っている ・ ディスクナビゲーション画面が表示されている ・ 再生中	P.39
	シーンの削除ができない	削除したいシーンにカーソルが合っていますか？ 黄色のカーソルで任意のシーンを選んでも選択済みのシーン（赤ワクのあるシーン）があるとそのシーンが削除されてしまいます。 サムネイル画面でカーソルとバーグラフの色を確認してください。	P.47
	DVD が取り出せない （ふたが開かない）	充電されたバッテリー、または AC アダプター／チャージャーを接続して、電源スイッチを「切」にしてから取り出してください。	P.21 P.36
	本機で記録／ダビングした DVD-RW（VF モード）／ DVD-R / +RW が DVD レ コーダー／DVD プレーヤー などで再生できない	DVD-RW（VF モード）／DVD-R / +RW を本機でファイナライズしてください。	P.109
	リモコンで操作できない	リモコンを本機の受信部に向けていますか？ 本機の受信部に向けて操作してください。	P.16
		本機の受信部に直射日光や蛍光灯の強い光が直接当たっていませんか？ 受信部に強い光が当たっていると、操作できません。 本機の置き場所や角度を調整してください。	—
		リモコンに電池は入っていますか？ 電池の向きも確認してください。電池がなくなっている可能性もあります。電池を交換してみてください。	P.17
		本機の電源は入っていますか？本機の電源を入れてください。	P.22
	ふたが閉まらない	DVD が正しく挿入されていますか？ DVD を取り出して、もう一度挿入してみてください。	P.32
		充電されたバッテリーパックまたは AC アダプター／チャージャーを接続し、本機の電源を入れてください。	P.21 P.36
	周期的に動作音がる	DVD を周期的に動作させているために出る音です。故障ではありません。	—
	手に振動を感じる、本機から 小さな音がる	HDD / DVD ドライブの動作により発生しています。故障ではありません。	—
	アクセス／PC 接続ランプが いつまでも点灯または点滅し ていて、操作ができない DVD を入れてから撮影でき るようになるまで、時間がか かる	以下のような場合は、操作ができるようになるまで通常より時間がかかります。 ・ DVD を入れた直後 ・ 最後に電源を切ってから長時間経過したとき ・ 前回撮影した状態から気温が大きく変わったとき ・ 傷・汚れ・指紋のある DVD を入れたとき ・ 激しい振動が加えられたとき ・ 電源スイッチで電源を切らずに、バッテリーパックや DC パワーコードを外したとき	—
	液晶モニターに映像が映らな い	USB ケーブルでパソコンと接続していませんか？ USB ケーブルを抜いてください。 ワイプアウトを設定して再生したシーンの最後で停止していませんか？【見る】を押してください。 秒撮モードになっていませんか？【秒撮】を押して、秒撮モードを解除してください。	P.39 P.99 P.123

ご使用上の注意

■ HDD についてのご注意

HDD に録画したデータは保存してください

- HDD に録画したデータの保護のため、データを DVD に保存してください。本機でダビングすることをおすすめします。また、パソコンを使って、DVD に保存することもできます。撮影したあとは、定期的に保存することをおすすめします。

本機の温度にご注意ください

- 本機の温度が高すぎたり、低すぎたりすると、正常に撮影／再生できないことがあります。
- 本機の温度が高すぎたり、低すぎたりした場合に「高温／低温のため HDD を使用できません。しばらく間をおいてから実行してください。」というメッセージが表示されることがあります。そのような場合でも DVD は使用することがあります。HDD に記録する場合でも、予備の DVD をお持ちになることをおすすめします。

磁石や磁気の強いものを近づけないでください

- 本機に磁石や磁気の強いものを近づけると記録、再生、ダビングができなくなる場合があります。

衝撃にご注意ください

- 本機は、スカイダイビング、ジェットコースター、バンジージャンプなど、無重力になったり、衝撃の激しい状態ではお使いになることができません。

■ 取り扱い上のご注意

● 使用上のご注意

本機は業務用ではありません

- 本機は一般のご家庭での撮影／再生を目的として作られています。業務用として使わないでください。
- 本機は、監視カメラやモニターとして長時間連続して使用することはできません。長時間連続して使用した結果、温度が一定限度を超えて上昇すると、記録／

再生動作が遅くなったり、その他の不具合が発生することがあります。この場合は、電源を切ってしばらくたってから使用してください。

液晶モニターはとても繊細な表示装置です

- 液晶モニターをつかんで本機を持ち上げると、液晶モニターが外れて、本機が落下することがあります。
- 特にモニター表面は壊れやすいので、強く押したり、叩いたり、先のとがったもので突いたりしないでください。
- 表面を押すと、表示ムラができることがあります。表示ムラがなかなか消えないときは、いったん電源を切り、しばらく待ってから入れ直してください。
- 液晶モニターを下側にして本機を置かないでください。
- 本機の液晶モニターは、使用しないときは閉じてください。

液晶モニターの画素欠けについて

- 液晶モニターは非常に精密度の高い技術で作られています。全表示画素（約12万画素）のうち0.01%以下の画素欠け（黒い点）や常時点灯（赤・青・緑）するものがあります。これは現在の技術の限界であり、不良ではなく、録画には支障ありません。

衝撃を与えないよう、ご注意ください

- 本機は精密機械です。硬いものにぶつけたり、落としたりしないよう、十分注意して取り扱ってください。
- 三脚を使用するときは、本機をしっかりと固定し、極度に振動、衝撃の大きいところで使用しないでください。

太陽に向けないでください

- レンズに直射日光が入ると、本機が故障したり火災が発生するおそれがあります。
- 液晶モニターを直射日光に当てたまま放置すると、故障の原因となります。

砂やほこりがかからないよう、ご注意ください

- 細かい砂やほこりが内部に入ると、故障の原因となります。

製品の熱について

- 使用直後のDVD装置は大変熱くなっていますので、金属部分には触れないでください。
- 本機、AC アダプター／チャージャー、バッテリーパックは製品表面が熱くなりますが、故障ではありません。

環境の温度にご注意ください

- 本機の温度が高すぎたり、低すぎたりすると、正常に撮影／再生できないことがあります。
- 本機とパソコンをつなぐときは、室温で使用してください。また、長時間連続使用しないでください。気温の高いところで長時間使用すると、本機が熱くなり正常に動作しなくなることがあります。
- 高温の環境で複数枚のDVDに録画／ダビングするときは、温度が上がりにすぎないように、間をあけてお使いください。

露つきにご注意ください

- 冬にスキー場のゲレンデからロッジに入ったり、夏に冷房の効いた部屋や車内から屋外に出たりしたときに、極端な温度差によりレンズや本機の内部に結露（温かい水蒸気が急速に冷やされて水滴になること）することがあります。できるだけ DVD やカード挿入部のふたは開けないでください。レンズが結露した場合は、乾いたやわらかい布でふき取ってください。外部が乾いても内部に結露が残っている場合があります。電源を切った状態でなるべく乾燥した場所に 1 ～ 2 時間以上置き、乾いてからお使いください。

強い電波や磁気のあるところで使わないでください

- 電波塔の近くや他の電化製品のそばなど、強い電波や磁気のあるところで使用すると、記録や再生が停止したり、映像・画像・音声の記録時に雑音が入ることがあります。また、正常に記録されている映像・画像・音声でも、再生時に雑音が入ることがあります。本機が故障することもあります。

殺虫剤などがかからないようにしてください

- 本機の内部に殺虫剤などが入ると、DVD のピックアップが汚れ、本機が正常に動作しなくなることがあります。

市販の 8cmCD レンズクリーナーを使用しないでください

- 一般的な使用では、DVD のレンズクリーニングは不要です。
- 8cmCD レンズクリーナーを使用すると、本機が故障するおそれがあります。
- ご使用になる場合は、日立マクセル社の 8cmDVD 専用品をお使いください。

● 保管上のご注意

非常に高温になるところに長時間放置しないでください

- 海岸の砂の上や閉め切った車内、トランク内は、非常に高温になります。そのような場所に置いたままにすると、本機が故障したり、本体が変形したりするおそれがあります。また、直射日光が当たるところ、熱器具の近く、火のそばにも置かないでください。
- バッテリーパックは、本機から取り外して涼しいところで保管してください。取り付けたままにしたり、高温のところで保管すると、バッテリーパックの寿命を縮める原因となります。

湿気やほこりの多いところで保管しないでください

- 本機の内部にほこりが入ると、故障の原因となります。また、湿気が多いと、レンズにカビが生えて使えなくなることがあります。押入れや戸棚に保管するときは、乾燥剤（シリカゲル）と一緒に箱に入れることをおすすめします。

強力な磁気や激しい振動のあるところに置かないでください

- 故障の原因となります。

● お手入れのしかた

本機のお手入れをするときは、必ず電源を切ってください。

液晶モニター部の汚れは

- 水にぬらした布を固く絞り、水をよくきった後、汚れを拭き取ってください。その後、かわいた柔らかい布でからぶきしてください。ふくときには、強く押ししたり、ひっかいたり、衝撃を与えないようご注意ください。傷ができたり、表示ムラができることがあります。液晶モニターが壊れるおそれもあります。

カメラ部のレンズの汚れは

- 付属のディスククリーニングクロスや乾いた柔らかい布などでふき取ってください。

本体ケースのお手入れをするときは

- 本体ケースに砂ぼこりなど異物がついた状態で強くふいたり硬い繊維などでふくと、本体ケースを傷つけるおそれがあります。
本体ケースの汚れをふき取る場合は、やわらかい布などを使用し、やさしくふき取るようにしてください。

本体ケースをベンジンやシンナーでふかない

- 本体ケースの塗装がはげたり、変色することがあります。本体ケースの汚れは、やわらかい布などでふき取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

● HDD / DVD の取り扱いについて

HDD / DVD の扱いかた

- アクセス／PC接続ランプが点灯している時は、以下のことをしないでください。
 - － 振動衝撃を加える、液晶モニターを開閉する
 - － 電源を切断する、バッテリーパックや AC アダプター／チャージャーを外す
 - － 記録メディアを取り出す撮影終了後もしばらくアクセス／PC 接続ランプが点灯していますので、ご注意ください。

HDD / DVD 使用時、アクセス／PC 接続ランプが点灯または点滅しているときに、万一電源を切ってしまった場合は、AC アダプター／チャージャーに接続してから、再度電源を入れ直してください。DVD 使用時には、DVD を入れたままで電源を入れ直してください。HDD / DVD の修復をします。(P.145)

- 汚れ、傷、ソリの無い DVD をお使いください。
- 日立マクセル製の DVD をおすすめします。
- 極度な高低温、結露しやすい環境では使用しないでください。
- 輸送中大きな振動衝撃が加わるおそれがあるときは、DVD を取り出し、本機を柔らかいもので保護してください。
- DVD 取り出し時、取り出し口の金属や DVD が高温になっている場合がありますので、ご注意ください。

DVD のクリーニングについて

DVD に付着した汚れは、付属のディスククリーニングクロスで軽くふき取ってください。強くこすると、傷の原因になります。なお、溶剤類（シンナー、水、帯電防止剤、洗剤など）は使用しないでください。

汚れたディスククリーニングクロスは、中性洗剤で軽く洗うことにより、ふき取り性能が改善されます（洗剤が残らないよう、よくすすいでください）。

DVD の保管のしかた

- 長期間使用しないときは、DVD をカメラから取り出してください。
- 保管するときは、購入時のプラスチックケースに入れてください。
- 結露させないでください。
- 以下のような場所には置かないでください。
 - ー 直射日光が長時間当たるところ
 - ー 湿気、ほこりが多いところ、暖房器具などの熱が当たるところ

以上のような取扱いをしないとき、下記の症状が発生する場合があります。

- ー 再生映像のブロックノイズ、一瞬停止
- ー 再生中の音の途切れ、異常音
- ー 青色のサムネイル表示 (図 1* 参照)
- ー DVD を正しく認識しない
- ー 初期化ができない
- ー 映像と音声がずれる
- ー 1 シーンの記録が複数に分割され、一部が記録されない
- ー 記録再生ができない

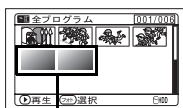


図 1*



ブロックノイズ

本機や DVD、SD メモリーカードを譲渡／廃棄するときは

- 本機の機能の「初期化」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、HDD 内のデータは完全には消去されません。そのため、廃棄／譲渡したあとで、重要なデータが流出してしまう可能性があります。

データの流出を回避するには、以下の方法で HDD の完全消去を実行してください。

1. [見る] を押したあと、[メニュー] を押す
 2. [◀◀] / [▶▶] を押して「HDD 設定」を選び、[▶▶] を押す
 3. [◀◀] / [▶▶] を押して「完全消去」を選び、[▶/II] を押す
 4. [◀◀] で「はい」を選び、[▶/II] を押して完全消去を開始する
- 本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、DVD やカード内のデータは完全には消去されません。譲渡／廃棄の際は、DVD、SD メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のデータ消去専用ソフトなどを使って DVD やカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。記録したデータはおお客様の責任において管理してください。
 - 万一、個人データが漏えいした場合、当社は一切の責任を負いません。

安全にお使いいただくために
→ 2 ページもあわせてお読みください。

危険

リチウム電池の取り扱いに注意する



リチウム電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。

- ・ 火や水の中に投入しない
- ・ 火に近づけたり、加熱しない
- ・ ショートさせない
- ・ 鍵などの金属物と接触させない
- ・ 分解・改造しない
- ・ 衝撃を与えない
- ・ 高温場所（60℃以上）で使用しない

万一液漏れしたときは、よくふき取ってから新しい電池を入れてください。液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。



禁止

バッテリーパックの取り扱いに注意する

発熱・破裂・火災・液漏れなどの原因となるので、バッテリーパックを取り扱う際には、次のことを守ってください。
火のそばや炎天下で充電しない
指定外のバッテリーパックを使用しない
(専用バッテリーパック 型名: DZ-BP14S / DZ-BP14SJ / DZ-BP21SJ)



禁止

警告

異常なときは使わない

煙が出ている、変なにおいがするなど異常なときは、ただちに使用を中止し、バッテリーパックや AC アダプター／チャージャーなどの電源を外してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。修理については、販売店にご相談ください。お客様による修理は危険ですから、絶対にお止めください。本機を落としたりして強い衝撃を与えると、ケースが破損し、異常な状態になることがあります。



禁止



分解・改造しない、カバーを開けない

本機・AC アダプター／チャージャーを分解・改造すると、火災や感電の原因となります。カバーの内部には、電圧の高い危険な部分もあります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

電源を入れたまま、長時間直接肌に触れて使用しない

長時間直接本機に触れていると、低温やけどになることがあります。そのような場合は、ただちに使用を中止してください。







禁止



警告

内部に異物を入れない	本機・AC アダプター／チャージャーの内部に水や金属類、燃えやすいものを入れないでください。火災や感電の原因となります。万一異物が内部に入った場合は、すぐに使用を中止し、バッテリーパックや AC アダプター／チャージャー・電源コードを外して販売店にご相談ください。	 禁止 
自動車などの運転中は使わない	自動車・オートバイ・自転車などの運転中に撮影や再生をしないでください。交通事故の原因となります。	 禁止
歩きながら使うときは、周囲の状況に注意する	歩きながら使用すると、転倒や交通事故の原因となることがあります。また、不安定な場所での撮影は、転倒や転落などにより事故や大けがの原因となります。撮影するときは、周囲の状況に注意を払ってください。	
雷が鳴るときは使わない	屋外で使用中に雷が鳴り出したら、安全のため使用を中止してください。	 禁止
AC アダプター／チャージャーを水にぬらさない	風呂場やシャワー室などの水のかかるところで AC アダプター／チャージャーを使用しないでください。火災や感電の原因となります。	 風呂・シャワー室での使用禁止
AC アダプター／チャージャーは電源コンセントの近くで使用する	AC アダプター／チャージャーは、電源コンセントの近くで使用してください。タンスの裏や机の下など、手の届きにくいところの電源コンセントには差し込まないでください。	
AC アダプター／チャージャーのケースを破損しない	万一落したりしてケースを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。	
AC アダプター／チャージャーは風通しのよい広い所で使用する	AC アダプター／チャージャーは、風通しのよい広い所で使用してください。内部に熱がこもり、ケースが変形するだけでなく、火災・やけど・感電・故障のおそれがあります。周囲の風通しをさえぎるせまい場所や、物の近く、またはその中で使用しないでください。	

安全にお使いいただくために

電源コードを破損しない	<p>電源コードを破損しないよう、取り扱いの際は、次のことを守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刃物などで傷つけない ・ねじらない ・無理に曲げない ・重いものや角が鋭利なものをのせない ・加熱しない ・引っ張らない ・加工しない ・束ねない ・敷物などでおおわない <p>万一コードが破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。</p>	 <p>禁止</p>
電源プラグは完全に接続する	電源プラグの接続が不完全なまま使用すると、接触不良で発熱し、火災の原因となります。	
たこ足配線をしない	火災の原因となります。	 <p>禁止</p>
電源プラグに異物を付着させない	電源プラグにほこりや汚れ、金属などの異物が付着したまま使用すると、発熱し、火災や感電の原因となります。異物が付着したときは、電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた布で異物を取り除いてください。	 <p>禁止</p>
市販の電子式変圧器は使わない	海外旅行用に市販されている電子式変圧器に AC アダプター／チャージャーを接続しないでください。火災や感電の原因となります。	 <p>禁止</p>
同梱品のビニール袋に注意する	同梱品が包装されているビニール袋をかぶると、窒息の原因となります。	
<p>リチウム電池を放置しない</p> 	<p>リチウム電池を取り外したときは、幼児の手の届かないところに保管してください。</p> <p>万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。</p> <p>廃棄および保管するときは、テープなどで絶縁してください。</p> <p>リチウム電池の廃棄方法につきましては各自治体により異なります。お住まいの地域の指示に従って廃棄してください。</p>	











注意

バッテリーパック、グリップベルト、市販のショルダーストラップは正しく取り付け	取り付けかたが不完全なまま使用すると、落下などにより、けがの原因となることがあります。	
水にぬらさない	本機に水を入れたり、ぬらしたりしないでください。故障の原因となります。雨天時、降雪時、海岸や水辺での使用時には、特にご注意ください。	 水ぬれ禁止
レンズを太陽光に向けない	レンズを太陽光に向けたままにしておくと、集光により発熱し、火災の原因となることがあります。	 禁止
航空機の中では使わない	航空機の中など、使用を制限または禁止されているところでは使用しないでください。本機の出す電磁波により、航空機の計器類に影響を及ぼすことがあります。	
幼児の手の届くところに置かない	ディスク挿入部のふたなどに手を挟まれて、けがの原因となることがあります。お子様が触らないようご注意ください。	 手を挟まらないよう注意
内部の部品にふれない	ディスク挿入部のふたを開けて、中に指を入れたり、内部の部品にふれたりしないでください。けがの原因や故障の原因となることがあります。	 禁止
不安定な場所で三脚を使わない	倒れてけがの原因となります。	 禁止
三脚を付けたまま持ち運ばない	持ち運んでいるときの振動や衝撃により、三脚のねじがゆるんで本機が落下し、けがの原因となることがあります。	 禁止
かゆみ・かぶれ・湿疹などに注意する	製品や同梱品の材質には十分な配慮をしておりますが、お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じることがあります。そのような場合は、ただちに使用を止め医師の診断を受けてください。	

安全にお使いいただくために

本機およびバッテリーパックを落とさない、ぶつけない	ガラス部分が壊れ、けがの原因となることがあります。またバッテリーパックが破損すると、液漏れにより、けがや周囲の汚損の原因となります。万一バッテリーパックが変形、破損した場合は、使用を中止してください。	 禁止
電源コードや接続ケーブルに注意する	電源コードや接続ケーブルに足を引っ掛けると、転倒したりけがの原因となることがあります。	
DVDやカードの取り出しに注意する	DVD、カードやバッテリーパックは、長時間使用すると高温になります。電源を切って十分時間が経ってから取り出すようにしてください。また、DVD装置の金属部には触れないでください。	
電源コードを引っ張って抜かない	コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。コンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。	 禁止
ぬれた手でプラグの抜き差しをしない	ACアダプター／チャージャーのプラグを抜き差しするときは、ぬれた手で触らないでください。感電の原因となることがあります。	 ぬれ手禁止
本機、バッテリーパック、電源コードを熱器具に近づけない	機器表面や部品が劣化するほか、火災や感電の原因となることがあります。	 禁止
長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントにつないだまま長期間放置すると、火災の原因となることがあります。	
ACアダプター／チャージャーを振動の多いところに置かない	振動によって内部部品が破損すると、発熱し、火災や故障の原因となることがあります。	 禁止
ACアダプター／チャージャーをほこりや湿気の多いところに置かない	内部にほこりや水分が入ると、火災や感電の原因となることがあります。	 禁止
ACアダプター／チャージャーを油煙や湿気の当てる場所に置かない	調理台や加湿器のそばに置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。	 禁止

注意

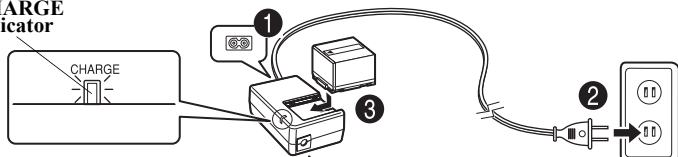
リチウム電池の向きに注意する	リモコンに電池を入れるときは、極性に注意してください。向きを間違えて入れると、電池の破裂や液漏れを招き、火災やけが、やけどなどの原因となります。万一液漏れしたときは、よくふき取ってから新しい電池を入れてください。液が身体や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。	 
バッテリーパックの保管場所に気をつける	直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。	
リチウム電池に直接ハンダ付けしない	火災や感電の原因となることがあります。	 禁止
ビデオフラッシュを人の目の前に近づけて使用しない	目の近くで発光させると視力障害を起こす危険があります。特に、乳幼児を撮影するときには 1m 以上離れてください。	 禁止
自動車内の運転者に向けてビデオフラッシュを使用しない	運転者に向けてビデオフラッシュを使用すると、目くらみ、事故を起こす原因になります。	 禁止
ビデオフラッシュの発光部分をさわらない	ビデオフラッシュ発光部分を手で覆ったまま発光させないでください。やけどの原因となります。	 禁止
本機や AC アダプター／チャージャーを布でおおったりしない	放熱効果が下がり、オーバーヒートの原因になります。	 禁止
バッテリーパックを押しつぶしたり、たいたいたり強い圧力をかけない	バッテリーパックの内部に電気的なショートが発生し、オーバーヒートの原因になります。	 禁止
バッテリーパックの端子をショートさせない	取り外したバッテリーパックの端子（金属部分）がショートしないように、ネックレス、クリップ、コイン、鍵などが触れないようにしてください。バッテリーパックの内部に電気的なショートが発生し、オーバーヒートの原因になります。	 禁止

安全にお使いいただくために

■ Setting up the battery pack

Charging status	CHARGE indicator
During charge	Lit
Charge complete	Unlit

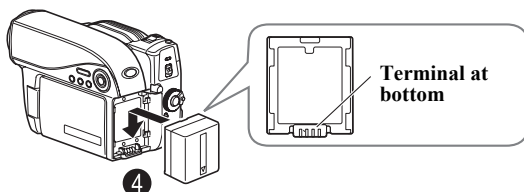
CHARGE indicator



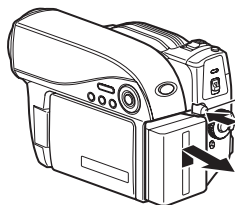
If the CHARGE indicator does not light, check that the connections (1, 2, and 3) are firmly made.

Note
Charging will not occur if the DC power cord is connected.

- 4 After charging is complete, attach the battery pack to the camcorder.

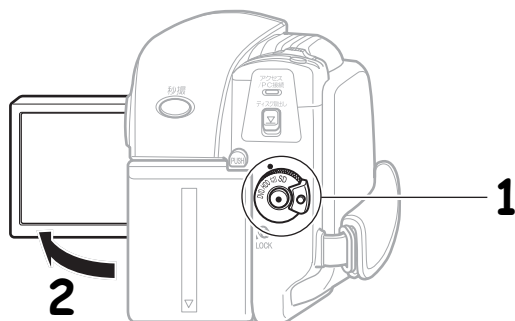


■ Removing the battery pack



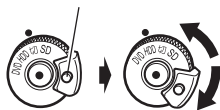
- 1 Always turn the power off before disconnecting the power supply.
- 2 While pressing and holding the PUSH switch, slide the battery pack upward, then remove it.
 - Be careful not to drop the battery pack while detaching it.

Turning on the Power

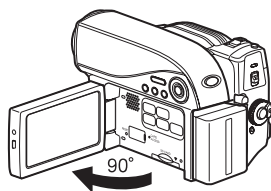


1 Turn on the power.

Press and hold the lock button, and turn the power switch to the desired mode.

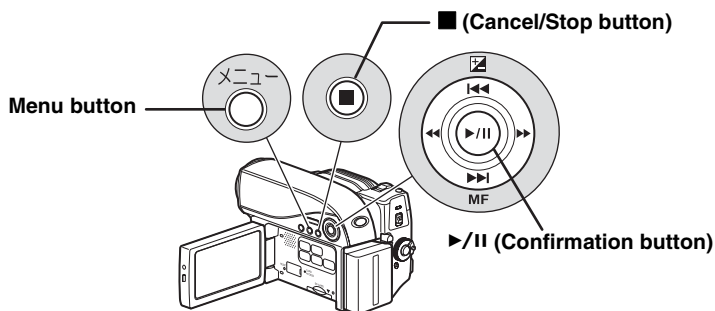


2 Open the LCD monitor.

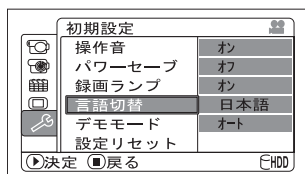


Changing the display language (LANGUAGE)

You can change the language used on screens and menus.
The following shows how to change from Japanese to English.



- ① Press the menu button, then select "初期設定" by pressing **◀◀▶▶**. Then, press **▶▶** (or the confirmation button).



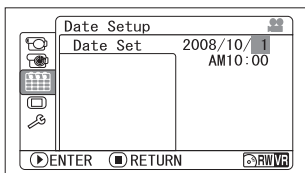
- ② Press **▶▶** or **▶▶** while the screen on the left is displayed. The "言語切替" screen appears.



- ③ Select "English" and press **▶/||**. The display language switches to English.

Setting the Date and Time

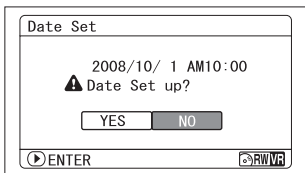
- 1 Press the menu button, then select "Date Setup" by pressing **◀◀▶▶**. Then, press **▶▶** to select "Date Set" and press **▶▶** again.



- 2 Select each item by pressing **◀▶** and set the correct value by pressing **◀◀▶▶**.

- Repeat this step until year, month, and AM/PM are correctly set.

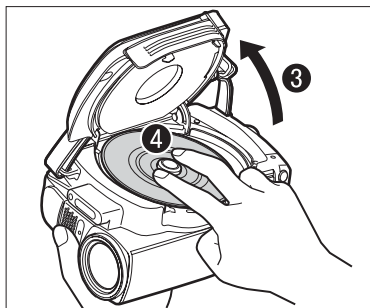
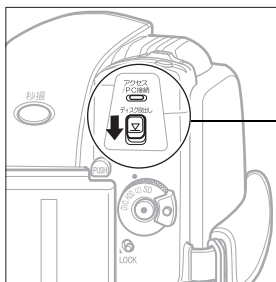
- 3 Press the confirmation button. The confirmation screen appears.



- 4 Press **◀◀** to select "YES", then press the confirmation button to confirm.

- If you select "No" and press **▶▶**, the screen returns to step 2.

Inserting a DVD



- ① Attach the charged battery pack to the camcorder, or connect the camcorder to a power outlet.
- ② Turn the power switch to " 切 ", then press down the disc eject switch until the access/PC indicator lights, then release.
- ③ After several seconds, the lid pops open. Open it fully with your hand.
- ④ Place the recording surface of the DVD face down, then push down on the center of the DVD until it clicks into place.
 - For single-sided discs, the side opposite the label is the recording surface.
 - To record on the other side for double-sided discs, remove the disc (p.175), flip it over, and then reload it.

⑤ **Close the lid.**

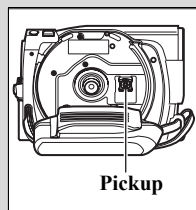
After the lid is closed all the way, the camcorder will attempt to recognize the DVD. During this recognition process, the access/PC indicator flashes. While this is happening, do not remove the power source, shake the camcorder, or subject it to impact.

⑥ **When you insert a new DVD-RW/+RW and the message which prompts you to format the disc appears, format the disc (p.175).**

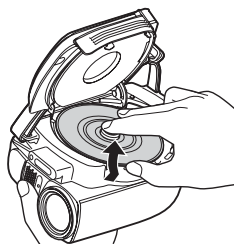
You can record on a DVD-RAM/DVD-R without formatting.

Notes

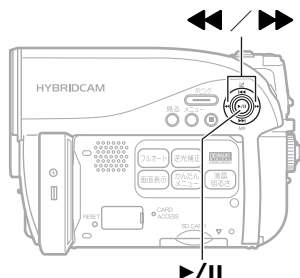
- The disc mechanism may be quite hot immediately after use. Do not touch the metallic areas.
- Do not peer into the pickup. Doing so may cause damage to your eyesight.
- To prevent malfunction, never do any of the following:
 - touch the laser pickup
 - insert a disc that is not compatible with the camcorder
 - close the lid before setting the disc securely into place
- The power automatically turns off if the lid is left open for approx. 3 minutes.
- The lid will not open if the camcorder is not connected to a power source.

**Removing the DVD**

Pressing slightly on the center hub with a finger, grip the edge of the disc with your thumb and lift the disc out as shown.

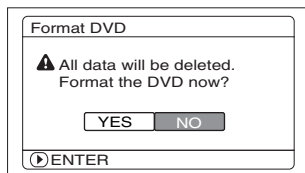
**■ When loading a new DVD-RW/+RW**

The disc must be formatted before it can be used for recording. When the disc is loaded, the format confirmation screen will appear in the LCD monitor.

① Open the LCD monitor (p.171).**Note**

Be careful that the power is not accidentally cut off while formatting, otherwise, the disc will become unusable.

- ② Select "YES" by pressing ◀◀, then press the confirmation button.

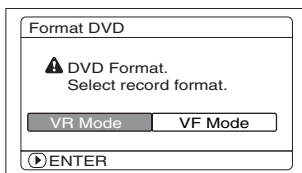


- When using a DVD-RW, proceed to step ③.
- When using a +RW, formatting will start. Skip step ③.

- ③ (When using a DVD-RW)

The recording format selection screen appears.

Select "VR Mode" or "VF Mode" by pressing ◀◀▶▶, then press the confirmation button.



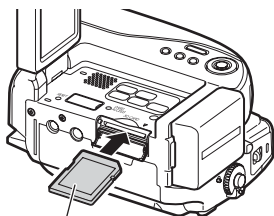
VR Mode

After recording, you can perform various editing functions, such as choosing or deleting scenes. You can play back the disc in a device that supports an 8cm DVD-RW (VR Mode) after finalizing the disc.

VF (Video) Mode

Although editing cannot be done on the camcorder, you can play back the disc on other DVD devices after finalizing the disc.

Inserting and Removing Card



Pay attention to the orientation of the card.

The terminals should face away from the LCD monitor.

- ① Always turn off the power before inserting a card.
- ② Open the cover.
- ③ Push the card in until it clicks into place.

(To remove the card, push it in slightly and release. The card will pop up, and you can remove it.)

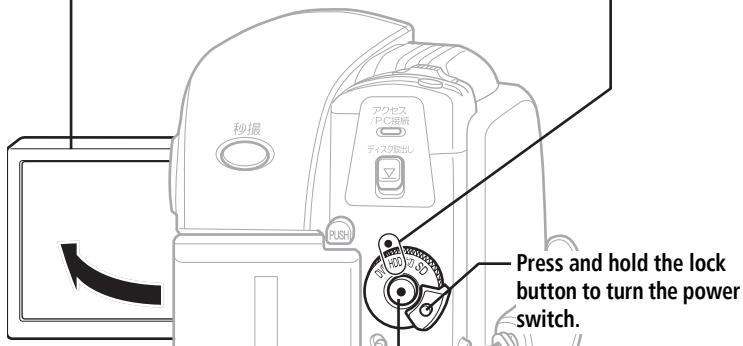
- ④ Always close the cover.

Recording Movies

You can choose either HDD or DVD to record movies.

1 Turn the power switch to "HDD" or "DVD".

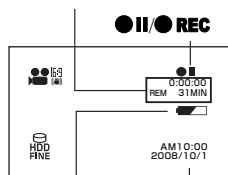
2 Open the LCD monitor.



3 Press the record button.

- "●II" (recording pause) in the LCD monitor will change to "●REC" and recording will begin. The recording indicator beneath the lens will also light up red.
- To pause recording, press the record button again. The elapsed recording time will reset to "0:00:00".
- To resume recording, press the record button again.

Elapsed recording time
(hrs : mins : secs)
Remaining space on
HDD/DVD/Card



Remaining battery
level

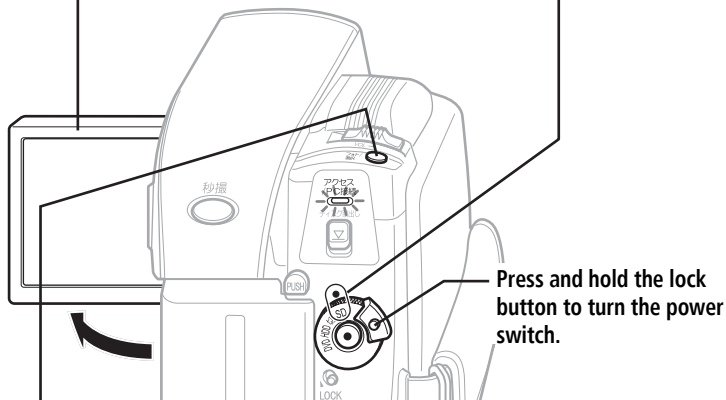
Current time

Recording Still Pictures

Still pictures are recorded on an SD memory Card.

1 Turn the power switch to "SD".

2 Open the LCD monitor.



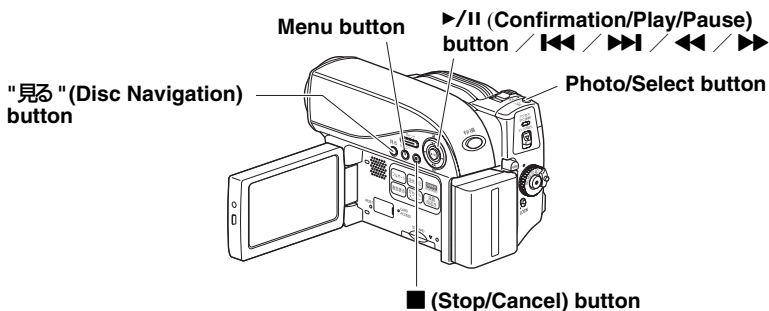
3 Press the "フォト / 選択" (photo) button halfway down.

A subject in the center of the screen will be focused. When focus is locked, the green "●II" in the LCD monitor will turn purple.

4 Fully press the "フォト / 選択" (photo) button.

The image will be recorded. After a few seconds, the image shot will be displayed for about three seconds. You can shoot the next photo when "●II" changes back to green.

Playback



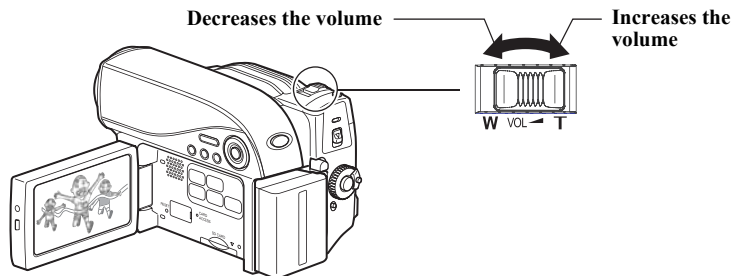
HDD RAM ◀RW (VR) ◀RW (VF) R ▶RW CARD

■ Choosing and playing back a scene

- 1 Press the "見る" button while the media you want to play back is in recording pause mode.
The scenes thumbnails appear on the disc navigation screen.
- 2 Choose a scene by pressing ◀◀/▶▶ (up/down, previous page/following page) and ◀◀/▶▶ (left/right).
- 3 Press ▶/II.
The chosen scene is played back.
 - To promptly return to the disc navigation screen, press ■ or the "見る" button. To return to recording pause mode, press ■ or the "見る" button again.

HDD RAM ◀RW (VR) ◀RW (VF) R ▶RW

■ Adjusting speaker volume during movie playback



Useful Recording Techniques

HDD RAM ~~•RW(VR)~~ ~~•RW(VF)~~ R ~~•RW~~ CARD

Magnified Recording (Optical Zoom and Digital Zoom)

The zoom lever allows you to choose a range of magnifications from wide-angle to telephoto zooming.

Tilt the lever slightly to zoom slowly and tilt the lever greatly to zoom rapidly. Optical zooming up to ten times is the maximum telephoto magnification.

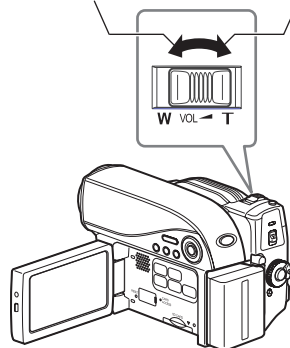
If you activate the digital zoom, the maximum telephoto magnification will be 240 ×.

off → 40 × → 240 ×



W:Wide-angle
(Shooting over
a wide range)

T:Telephoto
(Magnifies
shooting)

HDD RAM ~~•RW(VR)~~ ~~•RW(VF)~~ R ~~•RW~~ CARD

Selecting a Shooting Mode to Match the Conditions (Program AE)

The camcorder automatically gauges the subject and surrounding conditions and determines the optimal settings for recording (Auto). You can also select a shooting mode that may better suit the situation.

Shooting mode



Auto

The camcorder automatically detects the subject and surrounding conditions for optimum recording.



Sports

Reduces blurring when recording rapidly moving subjects such as a golf or tennis game.



Portrait

Makes the subject, such as a person or pet, stand out from a blurred background.



Spotlight

Prevents over exposure of the subject in strong light, such as on stage, etc.



Sand&Snow

Prevents underexposure of the subject in very bright conditions, such as the seaside, or on a ski slope.



Low Light

Allows you to record in dark places with limited light.

Selecting a shooting mode

- 1 During record pause, press the menu button.

- 2 Select "Camera Functions Setup" ► "Program AE" ► a shooting mode.

- 3 Press ►/II to confirm, then the menu button to end.
The selected shooting mode (other than Auto) appears in the LCD monitor.

- The shooting mode is retained in memory even when the power is turned off.

Notes

- When shooting in dark places, after-images may appear if the subject is moving or if camera shake occurs. Use a tripod for best results.
- If "Sports" mode is used under fluorescent light, the LCD monitor may flicker. Use "Auto" mode in this case.

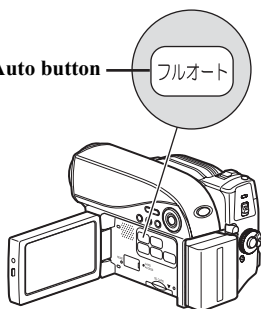
HDD RAM -RW (VR) -RW (VF) R +RW CARD

Restoring all the Shooting Settings to Default (Full Auto)

You can reset the following manually adjusted shooting settings to their defaults with the press of a single button.

Function	Default
Focus	Auto
Exposure	Auto
BLC (Backlight)	Off
Program AE (shooting mode)	Auto
White Balance	Auto
EIS (Electronic Image Stabilizer)	On
Microphone Filter	Off

Full Auto button



1

During record pause or recording, press the Full Auto button.

"FULL AUTO" appears in the LCD monitor for a moment and the settings return to their defaults.

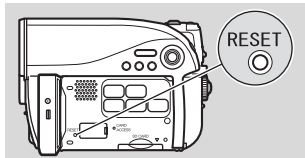
システムリセット

本機が正常に動作しないときは、システムリセットをすると、回復することがあります。システムリセットをすると、すべての設定値が工場出荷時の状態に戻り、日付もリセットされます。使用開始前に日付を設定しなおしてください。

1 電源を切る

電源スイッチを「切」に合わせてください。
バッテリーパック、AC アダプター／チャージャーも外します。


2 先の細いペンなどで RESET ボタンを数秒間押す システムがリセットされます。



ご注意

- RESET ボタンは強く押さないでください。
- RESET ボタンを押す前に、必ず DVD を本機から取り出してください。
DVD が挿入されている状態で、RESET ボタンを押した場合、DVD に記録した映像が消失することがあります。

● 設定項目一覧

	設定項目	お買い上げ時の設定	設定方法
カメラ機能設定	プログラム AE	オート	P.63
	ホワイトバランス	オート	P.64
	手ブレ補正	オン	P.66
	デジタルズーム	40x	P.59
	マイクフィルター	オフ	P.67
	フラッシュ	オート	P.68
記録機能設定	動画画質	FINE	P.70
	静止画画質	FINE	P.72
	ワイドモード	オン	P.70
	入力切替	カメラ	P.72
	静止画外部入力	フィールド	P.73
	セルフタイマー	オフ	P.73
	画面表示出力	オン	P.108
液晶設定	色のこさ		P.57
日付機能設定	日付設定	2008 / 1 / 1 AM0:00	P.22
	表示モード	年 / 月 / 日	P.58
初期設定	操作音	オン	P.57
	パワーセーブ	オフ	P.57
	録画ランプ	オン	P.69
	言語切替	日本語	P.57
	デモモード	オート	P.58

※ 使用するメディアによっては表示されない項目もあります。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間は、お買い上げ日から 1 年です。

補修用性能部品の 保有期間

当社はこのビデオカメラの補修用性能部品の、製造打ち切り後 8 年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

ご不明な点や修理に 関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の「ご相談窓口」にお問い合わせください。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店をご紹介します。

修理を依頼される ときは (持込修理)

本機が正常に動作しないときは、「故障かな…と思ったら」(P.152 ~ 157) に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。保証期間が過ぎていたときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

なお、ビデオカメラ本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害 (記録内容の喪失など) の責については、ご容赦ください。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品名：ビデオカメラ 形名：DZ-HS903 DZ-HS803

故障の状況：(できるだけ具体的に)

修理料金のしくみ

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張費	商品のある場所への技術者を派遣する場合の費用です。 別途、駐車料金をいただく場合があります。

主な仕様

CCD		1/3 型インターレース 総画素数 約 331 万画素 有効画素数 動 画：約 218 万画素 約 164 万画素（ワイドモード時） 静止画：約 305 万画素
レンズ		F1.8-3.0 f=6.1-61mm、10 倍 フィルター径 30.5mm、ネジピッチ 0.5mm
フォーカス		オートフォーカス／マニュアルフォーカス
ズーム		光学 10 倍／デジタル併用 240 倍、 静止画時は 40 倍
必要最低照度		オート 24 ルクス（1/30） ローライトモード時 1 ルクス（1/4）
液晶モニター		2.7 型ワイドカラー TFT（約 12 万画素）
手ブレ補正方式		電子式
シャッター速度		1/4 ～ 1/4000（動画）
セルフタイマー撮影		あり（カード使用時）
内蔵 HDD 容量		DZ-HS903：約 30GB DZ-HS803：約 8GB
撮影モード		動画（音声つき）
		静止画（SD メモリーカード）
動画最大 記録時間	HDD	DZ-HS903： （XTRA）約 7 時間／（FINE）約 11 時間／（STD）約 23 時間 DZ-HS803： （XTRA）約 1 時間 50 分／（FINE）約 3 時間／（STD）約 6 時間
	DVD （片面あたり）	（XTRA）約 18 分／（FINE）約 30 分／（STD）約 60 分
静止画最大 記録枚数	カード （1GB カード 使用の場合）	約 600 枚 外部入力時→約 6000 枚（FINE モード時） ただし画質やカードの種類により異なります（P.187）。
動画記録画素数		XTRA / FINE：720 × 480 STD：352 × 480

記録方式	DVD-RAM / DVD-RW (VR モード)	動 画：DVD ビデオレコーディング (DVD-VR) 規格 音 声：ドルビーデジタル
	DVD-R / DVD-RW (VF モード)	動 画：DVD ビデオ規格 音 声：ドルビーデジタル
	+RW	動 画：DVD+RW ビデオ規格 音 声：ドルビーデジタル
	カード	静止画：JPEG 規格 2,016 × 1,512 画素 外部入力 (DZ-HS903)：640 × 480 画素
記録可能な DVD		8cmDVD-RAM (DVD-RAM Ver.2.1 準拠) 8cmDVD-RW (DVD-RW Ver.1.1 準拠) 8cmDVD-R (DVD-R for General Ver. 2.0 準拠) 8cm+RW (+RW Ver.1.2 準拠)
記録可能なカード		SD メモリーカード (1GB 以下)
端子		映像音声入出力 × 1 (DZ-HS903) / 映像音声出力 × 1 (DZ-HS803) USB 端子 (パソコンの USB 端子へ接続) × 1
バッテリーパックシステム		リチウムイオン
消費電力		録画時：約 5.5 W (DVD-RAM、FINE モード時)
外形寸法 (幅×高×奥行) (グリップベルトを除く、突起部を含む)		約 70 × 89 × 123mm 約 70 × 89 × 137mm (バッテリーパック DZ-BP14S 使用時)
許容動作温度 (湿度)		0 ～ 40 ℃ (80%以下) ただしパソコンとの接続時は、0 ～ 30 ℃
許容動作高度 (HDD 使用時)		海拔 3000m 以下
本体質量	DZ-HS903	約 490g (バッテリーパック、DVD 等含まず)
	DZ-HS803	約 450g (バッテリーパック、DVD 等含まず)
撮影時総質量	DZ-HS903	約 565g (バッテリーパック DZ-BP14S 使用時)
	DZ-HS803	約 525g (バッテリーパック DZ-BP14S 使用時)
付属品		AC アダプター/チャージャー、バッテリーパック、 AV/S ケーブル、リモコン、リモコン用リチウム電池、 レンズキャップ、レンズキャップひも、電源コード、 DC パワーコード、USB ケーブル、 ソフトウェア CD-ROM、ディスククリーニングクロス、 クイックガイド、本書

* 本機の仕様は、性能向上のために予告なく変更することがあります。

■ HDD / DVD / カードの記録容量

● HDD の記録時間 *1

記録画質	DZ-HS903	DZ-HS803
XTRA (高画質)	約 7 時間 *2	約 1 時間 50 分 *2
FINE (標準画質)	約 11 時間 *3	約 3 時間 *3
STD (長時間)	約 23 時間 *4	約 6 時間 *4

● DVD の記録時間

ディスク 1 枚 (片面) の動画の記録時間 (動画のみを記録した場合)

記録画質	動画の記録時間
XTRA (高画質)	約 18 分 *2
FINE (標準画質)	約 30 分 *3
STD (長時間)	約 60 分 *4

*1 連続録画時間が 9 時間になると、自動で録画を一時停止し、1 分ほどたってから、自動で録画を再開します。(一時停止中のシーンは録画されません。) その結果、連続で 9 時間以上録画したシーンは、1 回の録画で複数のサムネイルに分かれて表示されます。(DZ-HS903)

*2 可変ビットレート (撮影する被写体により約 3Mbps ~ 約 10Mbps の間で自動的に変わります。

HDD では 7 時間以上 (DZ-HS903)、1 時間 50 分以上 (DZ-HS803)、DVD では 18 分以上記録できることもあります)

*3 固定ビットレート約 6Mbps

*4 固定ビットレート約 3Mbps

【ご注意】

高温の環境で XTRA モードを使用し記録した場合、FINE 相当の画質となる場合があります。

● HDD / DVD に記録・ダビングできる最大シーン数

メディア	最大シーン数
HDD* ¹	999* ³
DVD-RAM* ² / DVD-RW* ²	999* ³
DVD-R* ²	930
+RW* ²	254

*1 記録のみ

*2 一枚（片面）につき

*3 シーンを結合しても、記録可能なシーン数は増えません。結合したシーンがあると、記録・ダビングできる最大シーン数と一致しないことがあります。

● HDD / DVD に記録・ダビングできる最大プログラム数

メディア	最大プログラム数
HDD* ¹	99
DVD-RAM* ² / DVD-RW* ²	99
+RW* ²	49

*1 記録のみ

*2 一枚（片面）につき

● 静止画の記録枚数（カード）

カメラの場合

容量 \ 記録画質	FINE	NORM	ECO
32MB	約 18 枚	約 24 枚	約 37 枚
64MB	約 38 枚	約 50 枚	約 75 枚
128MB	約 75 枚	約 100 枚	約 150 枚
256MB	約 150 枚	約 200 枚	約 300 枚
512MB	約 300 枚	約 400 枚	約 600 枚
1GB	約 600 枚	約 800 枚	約 1200 枚

（枚数は目安です。）

外部入力の場合 (DZ-HS903)

容量 \ 記録画質	FINE	NORM	ECO
32MB	約 180 枚	約 240 枚	約 370 枚
64MB	約 380 枚	約 500 枚	約 750 枚
128MB	約 750 枚	約 1,000 枚	約 1,500 枚
256MB	約 1,500 枚	約 2,000 枚	約 3,000 枚
512MB	約 3,000 枚	約 4,000 枚	約 6,000 枚
1GB	約 6,000 枚	約 8,000 枚	約 12,000 枚

(枚数は目安です。)

● 静止画のサイズと画質について

カードをお使いのときの静止画 (JPEG) 1 枚のファイルサイズおよび記録画質は、以下の通りです。

静止画の記録枚数 (カード)

画質	ファイルサイズ		こんなときにお使いください
	カメラ	外部入力時 (DZ-HS903)	
FINE	約 1.6MB	約 160KB	画質重視のとき
NORM	約 1.2MB	約 120KB	標準画質
ECO	約 0.8MB	約 80KB	枚数重視のとき (画質はやや劣ります)

画質を切り替えることができます (P.72)。

ご注意

- HDD / DVD には、静止画は記録できません。

● NTSC

カラーテレビ方式の規格。
アメリカ、日本や台湾、韓国、フィリピン、中南米などで使われています。

● PAL

カラーテレビ方式の規格。
ヨーロッパや中国などで使われています。

● SD メモリーカード

映像を記録できるメモリーカードの規格のひとつ。本機では SD メモリーカードに静止画を撮影できます。

● VF (ビデオ) モード

DVD-RW 使用時に選ぶモードのひとつ。
また、他の機器で再生するにはファイナライズという作業が必要となり、一度ファイナライズをすると空き容量があっても書き込みはできません。

● VR モード

DVD-RW 使用時に選ぶモードのひとつ。
一般的な DVD レコーダーなどで使われている記録方式であり、追記や削除が簡単にできます。

● 片面ディスク

片面に記録できるディスクです。

● ハウリング

カメラをテレビやスピーカーにつないだときに、音が響いてしまう現象のこと。
カメラをテレビやスピーカーから離すか、つないでいる機器の音量を切ると、ハウリングを起こしません。

● ファイナライズ

本機で記録したDVD-RW(VFモード)、DVD-Rを、DVD プレーヤーやDVD レコーダーなどの他の機器で再生できるようにする処理のことです。

● フォーマット

記録する機器、ディスクを初期化すること。また、その初期化された形式のことです。

● メディア

DVD やHDD、SD メモリーカードなどの記録媒体のこと。

● 両面ディスク

表裏ともに記録できるディスクです。

索引

索引の見かた

見出し言語と同一のものは「～」で省略してあります。

—英数字—

AC アダプター / チャージャー …21, 35
DVD

～について ……30
～の扱いかた ……162
～の記録容量 ……186
～のクリーニング ……162
～の保管のしかた ……163
～プレーヤー ……12
～プロテクト ……105
～レコーダー ……12

DVD-R

～について ……30
～を入れる / 取り出す ……24, 32
～をファイナライズする ……111

DVD-RAM

～を入れる / 取り出す ……24, 32
～を初期化する ……104

DVD-RW

～を入れる / 取り出す ……24, 32
～を初期化する ……25, 104
～をファイナライズ解除する ……112
～をファイナライズする ……111

HDD

～について ……30
～の完全消去 ……163
～プロテクト ……105
～を初期化する ……104

Macintosh ……117

NTSC 方式 ……144

+RW

～を入れる / 取り出す ……24, 32
～を初期化する ……25, 104
～をファイナライズ解除する ……112
～をファイナライズする ……111

SD メモリーカード ……31

USB ケーブル ……123

Windows® ……118

—ア行—

明るさ ……62

アクセサリ ……143

アクセス / PC 接続ランプ ……32, 162

アフターサービス ……183

安全にお使いいただくために ……2, 164

英数モード ……88

液晶調節 ……57

液晶モニター

～の設定 ……57
～の取り扱い ……159
～を開く ……19
再生時の～ ……50
撮影時の～ ……40

オートフォーカス ……61

音量調節 ……50

—カ行—

カード

～アクセスランプ ……15
～の扱いかた ……31
～の記録容量 ……187
～を入れる / 取り出す ……26
～を初期化する ……104

海外で使う ……144

解除する

誤消去防止を～ ……31
パワーセーブを～ ……57
秒撮モードを～ ……39
ファイナライズを～ ……112
プロテクトを～ ……105

各部の名称 ……14

画質 ……70, 72

カナモード ……88

画面表示 ……40, 51

完全消去 ……163

かんたんメニュー ……55

かんたんメニューボタン ……55

管理情報更新 ……155

逆光補正 ……63

切り替える

画面表示モードを～ ……50
静止画の記録画質を～ ……72
動画の記録画質を～ ……70
日付と時刻の表示方法を～ ……58
表示言語を～ ……57

プレイリストを～	90
プログラム AE のモードを～	63
ホワイトバランスのモードを～	64
繰り返し再生する	54
グリップベルト	18
結合する	97
言語切替	57
工場出荷時の設定	182
故障かなと思ったら	152
誤消去防止スイッチ	31
コピーする	
DVD-RAM からカードへ～	102
コマ送り・コマ戻し	52
コンセント	36

一サ行一

サーチ再生	52
サーフ & スノーモード (プログラム AE)	63
再生時の画面情報	50
再生する	
映像を～	27
繰り返し～	54
シーンを～	27
プレイリストを～	91
プログラムを～	87
連続して～	53
削除する	
シーンを～	95
プレイリストのシーンを～	92, 93
プレイリストを～	95
残量表示	40, 106
シーン	45
時刻	22
システムリセット	182
シャッター速度	184
ジャンプ	101
充電する	
バッテリーパックを～	21
修理	183, 裏表紙
終了する	
ディスクナビゲーションを～	47
パソコンとの接続を～	126
メニューを～	55
寿命 (バッテリーパック)	36

仕様	184
情報表示	103
初期化	104
初期設定	56
ショルダーストラップ	143
ズーム	59
ズームレバー	50, 59, 61
スポットライト (プログラム AE)	63
スライドショー	53
スロー再生	52
静止画	
記録容量	187, 188
～キャプチャー	53
～再生	45
～を撮る	26
赤外線センサー	65
接続する	
テレビと接続する	107
設定リセット	57
セルフタイマー	73
操作音	57
ソフトウェア	
～のアンインストール	140
～のインストール	120
～の使い方	127

一タ行一

対面撮影	20
ダビング済マーク	81
ダビングする	
HDD から DVD へ～	74
マーク解除	81
ダビングボタン	76
ダビングメニュー	76
試し撮り	11
露つき	160
ディスクナビゲーション	46, 83
データをパソコンに取り込む	128, 137
デジタルズーム	59
手ブレ補正	66
デモモード	58
テレコンバージョンレンズ	60
テレビで見る	107
電源を入れる	22

動画画質	70
動画を撮る	23, 24
飛ばす(シーンを)	52
撮る	
至近距離から～	60
静止画を～	26

一八行一

ハウリング	107
パソコン	
～接続の終了	126
～と接続する	123
～にデータを取り込む	128, 137
バッテリーパック	21
場面を探す(ジャンプ)	48
パワーセーブ	57
範囲選択	47
日付設定	22
秒撮	39
表示	
液晶モニターの～	40, 50
シーン情報の～	103
～言語	57
～モード	58
表示分類	81, 106
ピントを手動で合わせる	61
ファイナライズ	109, 111
フィルター径	60
フェードを設定する	99
付属品	13
フラッシュ	68
フルオートボタン	67
プレイリスト	89
プログラム	86
プログラム AE	63
プロテクト	105
分割する	96
別売品	143
編集する	
シーンを～	95～97
プレイリストを～	91～94
ポートレートモード(プログラム AE)	63
保証	183
ホワイトバランスのモード	64

ホワイト(フェード設定)	99
--------------	----

一マ行一

マイクフィルター	67
マニュアルフォーカス	61
メッセージ	145
メニュー	55, 56, 83
モノトーン(フェード設定)	99

一ラ行一

リセット	
システムの～	182
設定の～	57
リピート再生	54
リモコン	
～コード	108
～に電池を入れる	17
連続再生	53
ローライトモード(プログラム AE)	63
録画する	23, 24, 26, 38, 43
録画ランプ	69
露出	62
ロックする(シーンを)	102

一ワ行一

ワイドコンバージョンレンズ	60
ワイドモード	70
ワイプ(フェード設定)	99

同梱の CD-ROM の開封前に必ずお読みください

本契約は、本製品に同梱されている CD-ROM のパッケージの開封によってご同意いただいたものとさせていただきます。

本契約にご同意いただけない場合には、ただちに未開封の記録媒体のパッケージと同封物（印刷物、外装パッケージ、その他一切のもの）をお買い上げの販売店にご返却いただくか、記録媒体のパッケージのみをお買い上げの販売店にご返却ください。

未使用の製品についての代金の返還手続きに関しては、お買い上げの販売店にご相談ください。ただし記録媒体のパッケージのみご返却の場合は、代金の返還には応じません。

この使用許諾契約書は、お客様が適法に使用許諾を受けたことの証明となります。

■ 使用許諾契約書

■ 許諾事項

- ・ お客様に本プログラムを 1 台のコンピュータにインストールして利用する権利を非独占的に許諾いたしますが、この権利を第三者に譲渡することはできません。
- ・ 本プログラムは、バックアップの目的でのみ、著作権に関する表示が元の状態のまま残されることを条件に、コンピュータ読み取り可能な形態でプログラムを 1 部複製できます。

■ 禁止事項

- ・ 本プログラムをネットワーク上で使用することはできません。ネットワーク上の複数のコンピュータで使用する場合は、別途、株式会社ビクセラからコンピュータごとの使用权を取得することが必要です。
- ・ お客様は、本プログラムを再使用許諾、譲渡、頒布、貸与その他の方法により第三者に使用もしくは利用させることはできません。
- ・ お客様は、本プログラムおよび付属物の全部または一部を修正、改変、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。または第三者にこのような行為をさせてはなりません。

■ 契約の終了

お客様が、本プログラムまたは付属物を許可なく複製したり、上記許諾条件に違反した場合には、本契約は自動的に終了するほか、株式会社ビクセラにより他の法的な措置がとられることがあります。契約終了の場合、お客様は、本プログラム、付属物、複製物一切を廃棄または株式会社ビクセラに返還するものとします。

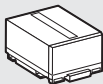
■ 保証と免責

本プログラムおよび付属物は、明示黙示を問わず、商品性、お客様の特定の使用目的への適合性と合致するものではありません。また、株式会社ビクセラは、本プログラムの機能がお客様の要求と合致すること、あるいは本プログラムの作動に中断やエラーのないことを保証するものではありません。株式会社ビクセラは、本プログラムの使用に付随または関連して生じる直接的または間接的な損失、損害などについて、いかなる場合においても一切責任を負わず、また本プログラムの使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負いません。

お出かけ前に機材のチェック



試し撮りをしてからお出かけください。



十分充電されていますか？
予備をお持ちの方は、撮影時間に応じた本数をお持ちください。
(P.35)



空き容量は十分ですか？

- HDD 記録時間 DZ-HS903：約 11 時間 (FINE モード)
DZ-HS803：約 3 時間 (FINE モード)
- DVD (片面あたり) 記録時間：約 30 分 (FINE モード)
- カード (1GB) 記録枚数：約 600 枚 (FINE モード)

※ 記録時間や枚数は目安です。

記録画質や被写体の状況などにより変わります (P.186)。

DVD は予備をお持ちになることをおすすめします。外出先 (バッテリーパック使用時) で万一、記録が継続できなくなった場合、予備の DVD をお使いください。

DVD は本機と組合せ動作が確認されている日立マクセル製 (DVD の場合は HG タイプ) の片面ディスクをお使いになることをおすすめします。両面ディスクをお使いになる場合は、記録面に指紋や傷などをつけないよう取り扱いに十分ご注意ください。
日立マクセル製以外の DVD をお使いになると、本機の性能が十分発揮されないことがあります。

あとと便利

- AC アダプター/チャージャー
- 電源コード
- DC パワーコード

コンセントから電源をとったり、
バッテリーパックの充電ができます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的とされていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP、Windows Vista® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。Macintosh は Apple Inc. の商標です。

Intel® Pentium® Processor は、Intel Corporation の登録商標です。

Intel® Core は Intel Corporation の商標です。

IBM® PC / AT® (DOS / V) は米国 IBM 社の登録商標です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

SD ロゴは商標です。

その他、各会社名・各製品名は各社の登録商標、商標、または商品名称です。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

- 持込修理および部品購入については、下記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

修理などアフターサービスに 関するご相談はエコーセンターへ

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (365日)

ビデオカメラ商品情報

<http://av.hitachi.co.jp/cam/>

ビデオカメラパソコンソフト サポート情報

HITACHI Camcorder PC Software
Support Center
in English and French.

<http://dvdcam-pc.support.hitachi.ca/>

(日本語で表示されていない場合、ページ右上の
日本語ボタンをクリックしてください。)

ユーザー登録のお願い

今後のサービスなど、お客様に大切なご案内をさせていただく場合がございますので、インターネットよりユーザー登録にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

<http://av.hitachi.co.jp/>

商品情報やお取り扱いについて のご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30 (月~土)、9:00~17:00 (日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

ImageMixerソフトウェアに 関するお問い合わせは

株式会社ビクセラ ユーザーサポートセンター

TEL 06-6633-3900

FAX 06-6633-2992

(受付時間) 10:00~13:00、14:00~17:00
土、日、祝日およびビクセラ社の休日を除く

ImageMixer以外のパソコンとの 接続に関するお問い合わせは

日立マルチメディアインフォメーションセンター
0120-147-226

(受付時間) 9:00~12:00、13:00~17:30

携帯電話、PHSからは、ご利用できません。
土、日、祝日および弊社の休日は休ませていただきます。

愛情点検



長年ご利用のビデオカメラの点検をぜひ!

このようなことは
ありませんか?

- 電源コード・プラグが異様に熱くなる。
- 画像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

ビデオカメラの補修用性能部品の
保有期間は、8年です。

故障や事故防止のため、コンセン
トから電源プラグを抜いて販
売店にご連絡を。点検・修理に
ついての費用など詳しいことは
販売店にご相談ください。

お客さまメモ

後日のために記入しておい
てください。
サービスを依頼されるとき
に便利です。

ご購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成 年 月 日

製造番号は品質管理上重要なものです。

お買い上げの際には、製品本体と保証書の製品番号が
一致しているかご確認ください。

◎ 株式会社 日立製作所

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル